

無利息期間と返済方式比較・無利息適用後の総返済額比較

作成日: 2024/02/22 | CASHRAL-MONEYコラム 編集部

本資料の目的

本資料では以下の内容を解説し、Webサイト閲覧者の理解を深めることで、無理のない返済計画立案の一助となることを目指しています。

- 大手消費者金融カードローン各社の無利息期間と返済方式を比較
- 大手消費者金融カードローンの無利息期間による金利負担軽減額の実数値を示す

掲載記事: <https://011330.jp/column/recommend-cardloan.html>

大手消費者金融カードローン各社の無利息期間と返済方式を比較

大手消費者金融各社には、採用している無利息期間と返済方式にそれぞれ違いがあります。

以下の表でわかりやすく比較しました。

消費者金融名	起算日	無利息期間	返済方式	返済方式の特徴	返済方式のメリット	返済方式のデメリット
プロミス	初回 お借入 の翌日	30日間	残高スライド元利定額返済方式	返済額は元金と利息の合計で固定。 毎月の返済期間中、元金が減少するにつれて利息が減り、元金返済が増加する。	返済額が一定なので、予算を立てやすい。 返済期間中、元金返済が進み、最終的な返済額が低くなる。	初期の返済額が他の方式よりも高くなる可能性がある。
アコム	初回 契約 の翌日	30日間	定率リボルビング方式	利用残高に対して一定の利率がかかり、その金額だけを毎月返済。 利用状況に応じて返済額が変動する。	利用状況に合わせて柔軟に返済できる。 利用残高が少ないときは低額で済む。	利息が変動するため、予測が難しい。 長期間利用すると総返済額が増える可能性がある。

アイフル	初回契約の翌日	30日間	借入後残高スライド元利定額リボルビング返済方式	元利定額返済とリボルビング方式の組み合わせ。 毎月一定の金額を元利定額で返済し、利用残高に応じて追加で返済。	返済額が予測しやすく、柔軟性もある。 利用残高が少ないときは最低限の金額で済む。	利息が変動するため、返済額の予測が難しい。 利息が多くなる可能性がある。
SMBCモビット			借入後残高スライド元利定額返済方式	元利定額返済が主体で、利用残高に応じて追加で返済。 返済額は元利定額の一定額に利用残高に応じた金額を加えたもの。	返済額が一定で予測しやすい。 利用残高が少ないときは最低限の金額で済む。	利用残高が多い場合、返済額が増加し、総返済額が増える可能性がある。 利息が変動するため、予測が難しい。

初めての場合、**プロミスなら借入の翌日から30日間無利息**となるのに対し、アコムやアイフルは**初回契約の翌日**から30日間となります。アコムやアイフルは契約してから借入までにタイムラグがあるほど、無利息期間が減ってしまいます。

プロミスなら契約してすぐ融資を受けなくても、無利息期間をフル活用することができます。

消費者金融の利息計算は、『ご利用金額×実質年率÷365日×利用日数』です。

例えば、アコムやアイフルで契約の15日後に10万円を実質年率18.0%で融資を受けた場合、無利息期間でかからない利息の計算式は、『10万円×18.0%÷365日×15日』ですが、プロミスの場合は『10万円×17.8%÷365日×30日』となります。

プロミスの無利息期間適用後の総返済額を比較

無利息期間サービスは、0円になった期間の利息分だけ得をするというサービスではありません。

たとえばプロミスは、返済方式に残高スライド元利定額返済方式を採用しており、**元金が減少するにつれて利息が減る**という特徴があります。

以下の表で、50万円を実質年率17.8%で借りて月々30,000円返済するという条件で、30日間無利息サービスを適用した場合としない場合の比較をしました。

結論からいうと、**初回の7,416円の利息が0円になっているのに対し、総返済額に9,793円の差**があります。

プロミスの比較	30日間無利息サービス 適用あり				30日間無利息サービス 適用なし			
	返済回数	返済金額	元金充当	利息充当	30日間無利息サービス適用時残高	返済金額	元金充当	利息充当
1ヶ月目	30,000	30,000	0	470,000	30,000	22,584	7,416	477,416
2ヶ月目	30,000	23,029	6,971	446,971	30,000	22,919	7,081	454,497
3ヶ月目	30,000	23,370	6,630	423,601	30,000	23,259	6,741	431,238
4ヶ月目	30,000	23,717	6,283	399,884	30,000	23,604	6,396	407,634
5ヶ月目	30,000	24,069	5,931	375,815	30,000	23,954	6,046	383,680
6ヶ月目	30,000	24,426	5,574	351,389	30,000	24,309	5,691	359,371
7ヶ月目	30,000	24,788	5,212	326,601	30,000	24,670	5,330	334,701
8ヶ月目	30,000	25,156	4,844	301,445	30,000	25,036	4,964	309,665
9ヶ月目	30,000	25,529	4,471	275,916	30,000	25,407	4,593	284,258
10ヶ月目	30,000	25,908	4,092	250,008	30,000	25,784	4,216	258,474
11ヶ月目	30,000	26,292	3,708	223,716	30,000	26,166	3,834	232,308
12ヶ月目	30,000	26,682	3,318	197,034	30,000	26,555	3,445	205,753
13ヶ月目	30,000	27,078	2,922	169,956	30,000	26,948	3,052	178,805
14ヶ月目	30,000	27,479	2,521	142,477	30,000	27,348	2,652	151,457
15ヶ月目	30,000	27,887	2,113	114,590	30,000	27,754	2,246	123,703
16ヶ月目	30,000	28,301	1,699	86,289	30,000	28,166	1,834	95,537
17ヶ月目	30,000	28,721	1,279	57,568	30,000	28,583	1,417	66,954
18ヶ月目	30,000	29,147	853	28,421	30,000	29,007	993	37,947
19ヶ月目	28,842	28,421	421	0	30,000	29,438	562	8,509
20ヶ月目					8,635	8,509	126	0
累計	568,842	500,000	68,842	0	578,635	500,000	78,635	0

参考: プロミス ご返済シミュレーション <https://cyber.promise.co.jp/BPB01X/BPB01X03>

プロミスが採用する残高スライド元利定額返済方式には「初期の返済額が他の方式よりも高くなることもある。」というデメリットがありますが、その初期の金利が初回借入の翌日から30日間0円になることは大きなメリットといえるでしょう。自分で返済額を増やすことができるため、返済額をさらに増やせばその分、金利負担をより抑えることができます。

消費者金融カードローンを契約する場合は、適用される実質年率・無利息期間サービスから総返済額がいくらになるかシミュレーションし、最もお得に借りれる返済計画を立ててから借入することをおすすめします。